

全國梨選手權受賞報生

受賞報告書

荒井 広志



昨年9月、全国梨選手権（日本野菜ソムリエ協会主催）にて、私が出品した荒井果樹園産「彩玉」が銅賞を受賞しました。食味のみを競う全国規模の大会で、熊農卒業生の作った梨が受賞したことを、多くの同窓生の皆様に知つていただきたく、僭越ながら三農に寄稿させていただきました。

「せつかく先生になれたのだから辞めない方がいい。」と随分と反対されました。が、沢山の良いお客様に喜んで貰っている梨づくりに魅力を感じた。そのように半ば強引に開始してしまった就農でしたが家族の理解と支えのおかげで今まで農業経営を続けること



全国梨選手権受賞報告時の様子 (令和六年十月九日 埼玉県知事表敬訪問)

ができます。ですので、
昨年の全国梨選手権の受賞は
本当に嬉しかったです。まだ
まだかもしれません、これ
で少しは家族への恩返しがで
きたように思います。

私の梨栽培は、父より受け
継いだ栽培技術（樹形管理、
発酵肥料の自家製造など）を
ベースとしていますが、清耕
法（畑を耕し草を生やさない）
から不耕起早生法（耕さず草
を活かし天敵を温存する）へ
の転換、化学農薬・化学肥料
の削減、樹体内植物ホルモン

の動きを踏まえた剪定・土壌管理法の導入など、少しずつ新たな技術を取り入れていております。自然環境や植物生理の仕組みを学び、自分の栽培に取り入れていくのは面白いですし、農薬や肥料の使用量を減らせるという点では栽培のスマート化・サステ

ナブル化に繋がるはずであります。やがいを感じています。

今後とも熊農OBとしての誇りを持ち、様々な専門家の方々から学んだ内容を自分の果樹園で実践・研究し、品質向上に取り組んでいきたいと

高等学園、騎西特別支援学校にて計二十年ほど勤務しましたが、父が体調を崩した折に果樹園を承継する決断をし、就農しました。現在は荒井果樹園の梨部門の経営をしております。